

2020年秋

NPO法人 きずなの会 静岡

静岡通信 47号



青空に架かる富士

特定非利活動法人 きずなの会 静岡 所長 石川真奈美

吹く風も秋爽やかなある日、きずなの会の資料を持って関係機関に挨拶に回りました。

そんな中、地域に前からある薬局に立ち寄ってみると、先生が熱心に私の話を聞いてくださいました。「これから世の中は、あなたたちのような会が必要になる人が増えていくだろうね。私も薬局で健康相談をしているけれど、ほとんど人生相談みたいなものだよ。」

病気や薬の相談以外に相談にのってもらえるなんて、町の薬局ならでは。先生の明るく元気な人柄だと思いました。

「高齢者が一番に気をつけてなくてはならないのが、栄養不足と筋肉の減少。これが引き金となり弱っていってしまうんだ。」と。高齢になっても食が太い方って、体調を崩した時に持ち堪える方が多い事に納得。コロナと闘うためにも心に刻んでおきたい言葉でした。話を聞いてもらうはずが、すっかり聞き入ってしまいました。

一度メンバーズサロンにお招きして講師をお願いしたのですが、かなりの多忙との事で残念ながら断られてしまいました。先生は「私は没一。」奥様が数年前に他界、連れ添いに先立たれた者を「没一」と言うのだそうです。没一も明るく前向きに水泳やジム通いで体を鍛えている。そして、薬局のお客さんに頼りにされている事が、何より一番のパワーの源なのではないでしょうか。

きずなの会 静岡の動向

暑さも和らぎ、寒くなってきましたね。
静岡の状況ですが、緊急・通常の病院受診の支援の他に、入院後の施設入所のお手伝いなどの依頼も多くなっています。入所希望の施設がある場合は、なるべく希望に添える様、お手伝い致します。

住居の荷物処分。残したい物の仕分けの手伝いや、実際に処分業者に連絡したり、解約の為の手続きも代行しています。

* 入所する施設によっても、持ち込め
る物や量は変わってきます。

秋の合同供養祭

春の彼岸の供養祭は、新型コロナウイルス感染が心配される中、スタッフのみで行いました。

今回は、車で直接藤枝霊園に来ていただけるご遺族10名が、きずなの会の墓前に集まってくださいました。

和尚さまの読経と共に、お線香を手向け故人のご冥福をお祈りしました。



お経があげられる中、皆様のご冥福をお祈りしました。



和尚さまのお話に、皆さん聞き入って
います。

和尚さまからは、「お墓参りに行かれなくても、故人様を忍んで手を合わせてくださればご供養になります。手を合わせるというのは、右手がこちらの世界、左手がお釈迦さまがいらっしゃる世界、2つの世界が合わさる意味があります。」とお話がありました。

お線香の煙と共にみんなの故人を想うお気持ちが立ち昇っていきました。



S会員



浜松の会員さんからいただきました。施設内に他の会員さんもおり、仲良くされているそうです。とても温かみのある色使いですね。



D会員



アルメニア共和国にある
アララット山。
(標高 5,137m)
聖書では、ノアの箱舟が
漂着されたと言われてい
ます。
2年前旅行された時に、
撮影されたそうです。

日本ではなかなか見れない
スケール感！！

M会員

掲載が遅くなりもう
しわけありません。
島田市金谷大代のジ
ャンボ干支、今年の
写真です。コロナ禍
の影響でお会いでき
なかつた為、今号で
の掲載となりまし
た。年内は事務所に
飾させていただいて
います。



来年はコロナの影響で中止が決定…。

再来年に期待しよう！！

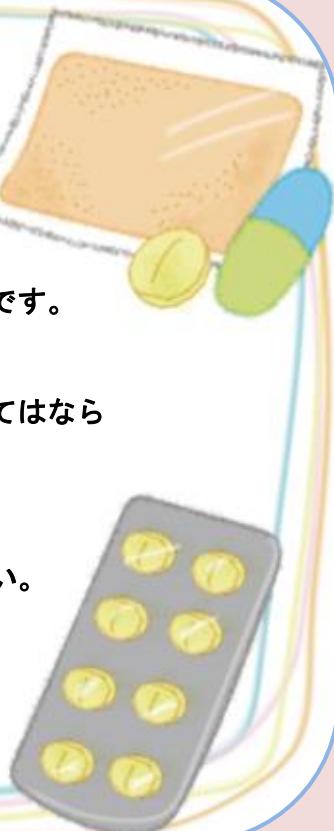


会員の声

T会員

お世話になります。

先ほど、病院から帰ってきたばかりです。
きずなの会の方に一緒に行ってもらいました。
先生のお話も難しいことは、きずなの会の方にお任せです。
私は身内が遠方の為、とても助かっています。
今の所順調なようですが、暫くの間、病院へ通わなくてはならないようです。早く終わってくれれば良いのですが。
次回の病院への付き添いも、よろしくお願ひします。
所長さんをはじめ、皆さんにもよろしくお伝えください。



O 会員



令和2年10月

今夜は中秋の名月を愛でようか。



秋晴れや 二度寝三度寝 夢の中

夜も更けて 虫歯にしみる 秋の風

朝、突然の警報音。洗濯機だ！床は水浸し。なんだ、どうした、

どうなった。落ち着け、餅つけ。いかん焦ってる。

万札が脳裏をかすめ飛んでいく。なんとかせねば、深呼吸して

原因調査。エラーコード「C-1」????GGR、ググれ。

なるほど原因は排水系統か。でどうする一人でどうする？



火事場の馬鹿力。貧乏人の万札チラチラ。持ち上げたよ洗濯機。

お宝ざくざく、小銭がジャラジャラ。

一件落着めでたしめでたし。

S 会員

三、春さく

かえりみぬ
うつくしい
花だよな
こころ花

二、さくときわ

かわぎしに
ちようど秋
年にかいさく
にかいさく

一、川岸に

ひがん花
咲く頃わ
おれたちの

ひがん花

きせつだが
きせつだが

